「アメリカ南部での教育文化視察」の事前学習による学習動機づけの試み

教育臨床・富田英司

授業情報

授業名:海外教育実践体験実習

時間割番号:123401

担当:富田英司,河野極

授業概要

本プログラムでは、二週間強の滞在中、ルイジアナ大学モンロー校とその周辺学校を訪問し、現地学生との交流や授業観察を行う.参加学生の語学能力や訪問先の学校の状況にあわせて、日本文化紹介などを授業でおこなう.また、大学の周辺地域において、アメリカ文化について体験学習を行う.現在、体験学習の一部として、オクラホマ州にあるグラッドニー牧場での農場体験を含めている。今回の報告は、この農場体験の改善に関するものである。

参加学生の概要

教育学部から3回生1名,2回生1名,1回生1名,理学部から1回生1名が参加した。

今年度開催にあたっての課題

昨年度も、グラッドニー牧場で農作業体験や 農場探索、ネイティブ・アメリカンのサイトに おける文化体験に学生が参加した。その際、今 後教職に就いた際に国際理解や外国語活動、そ して ESD や理科、社会といった授業の教材づく りに活かせる体験が豊富に含まれていた。しか しながら、牧場主が最も重視している、環境問 題への取り組みについては参加学生の理解が深 まらなかった。そこで、牧場経営と環境問題に 対する深い学びに繋がるような工夫が必要であ るように思われた。

その際, 学生が自由記述によって回答した学 びの内容は以下の通りであった:「命の大切さ」, 「私は、まずティムさんの牧場の広さに驚きま した。今まで見たことのない、山のない景色が とても印象的でした。(略) いつも当たり前のよ うにお肉を食べている消費者という立場だけで なく、牧場でのお仕事を実際に体験させていた だいたことで、生産者としてどのようなことを されているのか、大変な部分は何かなど、学ん だり考えたりすることが出来ました。」、「日本と は生活も景色も文化も異なるところがあって、 それが日本人の私に合ってたり合わなかったり して面白いと思いましたし、知らない世界を体 験的に知ることができたので、いい意味で刺激 的でした。」,「自分は牧場にいくこと自体が初め てでした。そのため牧場の方の一日の生活、ま た日本とは違った環境において暮らす方の生活 を見られたことはとても勉強になりました。」

改善内容

1. 事前学習

昨年8月,グラッドニー牧場の牧場主である ティモシー&チエ・ジョーンズ夫妻が来学し, 自然環境を再生させるような牧場経営の考え方 について講演をおこなって頂いた。その際の講 演のビデオ録画を一部視聴した。

加えて, グラッドニー牧場が取り組む農場改

善に関係する専門的な資料をジョーンズ夫妻に 選定して頂き、参加学生に配布した。

2. 本質的な問いの設定

豊かな体験の中で中心的に掴んでほしい学びの軸を設定するために、Wiggins & McTighe (2007) による「逆向き設計」において提案されている本質的な問いを、ジョーンズ夫妻と授業担当者とで相談して設定した。

以下は、学生参加者向けの説明と3つの本質 的な問いである。3つの問いにはそれぞれ補助 的な質問が設定されている。

The questions below are prepared for guiding your learning through the activities in the Gladney Ranch and related places in Oklahoma and Texas. In general, rich experience is full of new information and leads learners unsure what they learned. The questions below function to focus the most important perspectives to explore so that you can cultivate yourself in depth. The questions are the places you return to reflect your experience so that make it into your knowledge and attitude.

First of all, please answer to the questions before you arrive at the ranch as much as you can. After you join some activities, come back to the questions to update your answers. You do not have to think it for yourself. Sharing, asking, and discussing are always recommended. The question list is made up of the main questions and their guided questions. The latter substantiates former in the given circumstance. The main questions can be pursued through your life.

* However, please be aware that there are so many things you can learn through the program also out of the listed questions. Our intention to prepare the questions are not to confine your learning and curiosity within the scope that program providers expect.

<< Essential Question for Field Experience
in Gladney Ranch >>

#1 How do standard beef production

practices contribute to global warming/climate change?

- Guided Question: What are the positive and negative effects of fertilizer, herbicide, pesticide use, and plowing on food and hay production, air quality, and water quality?
- > Guided Question: To what extent beef production on the globe affect global warming/climate change?

#2 How do you measure environmental healthiness?

- ➤ Guided Question: What soil and meadow ground do you tell is healthy state directly by touching, smelling, looking and so on?
- > Guided Question: What bio indicators are used to measure soil, water, and air health?

#3 What kind of concept is required to keep our planet inhabitable 30 years later?

- > The concept of sustainable development is enough to develop our society in a sustainable way? Why do you think so?
- How do you explain the difference between sustainable development and regenerative development?

以上のような説明を読んだ上で、参加学生は 牧場体験の前と途中と後で、3つの質問に対し て、合計3回自由記述で回答するように今回設 定した。

3. 再生農業の体験的理解

設定された本質的な問いとの整合性を確保するために、牧場での体験の内容について若干の修正をおこなった。例えば、土壌の状態を理解するために、今回から土壌を掘って、その中にいる生物の状態を見ることで、土壌の健康状態を直接知ることができるようにした。

平成30年2月28日現在,このプログラムは 実施中であるため,この改善に対する報告は次 回の報告書にておこなう。